

IoT セキュリティの事業推進を目的とした 株式会社ラックによる資本参加のお知らせ

～IoT 統合管理基盤「セキュア IoT プラットフォーム®」を推進～

サイバートラスト株式会社（本社：東京都新宿区新宿、代表取締役社長：阿多 親市 以下、サイバートラスト）は、IoT セキュリティの事業推進を目的として、当社の発行済み株式の一部を株式会社ラック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：西本 逸郎 以下、ラック）が取得し、資本参加することを発表します。本資本参加にともない、本日の臨時株主総会でラック 常務執行役員 齋藤理氏がサイバートラスト取締役に就任いたしました。

サイバートラストは、2017年10月1日に、旧サイバートラストとミラクル・リナックスの合併により新会社として業務開始しました。新会社ではこれまでの既存事業に加えて、旧サイバートラストの認証事業とミラクル・リナックスの組込み Linux 事業を融合し、IoT 機器のライフサイクル全体の安全性を実現する IoT 統合管理基盤「セキュア IoT プラットフォーム」を推進しています。

ラックは、1995年より情報セキュリティ事業を開始し、日本におけるサイバーセキュリティ対策の草分けとして、企業のセキュリティ対策を中心に事業を拡大しています。また、2002年より、日本でいち早く国内最大級のセキュリティ監視センター「JSOC（ジェイソック）」を発足し、市場動向の注視とセキュリティ監視・運用により、お客様環境で発生するサイバー攻撃の脅威に対してリアルタイムに通知・対処を実施しています。

両社は、サイバートラストの持つ「セキュア IoT プラットフォーム」の基盤および技術と、ラックのサイバーセキュリティ事業との親和性が高く、近年のIoTの普及にともなって需要拡大が見込まれるIoTセキュリティ事業において先進的で付加価値の高いサービスが提供できると見込み、両社の技術提携、および新たなサービスや事業の展開を視野に入れた資本参加を行うことに合意しました。

このたびの資本参加によりさらに安全性、信頼性を高めた「セキュア IoT プラットフォーム」の実現を目指して、IoT による世界の変革を安全面から支える取組みを推進いたします。

1. 資本参加の目的

サイバートラストがもつ IoT 統合管理基盤の関連事業における知見や先端技術と、ラックがもつサイバーセキュリティ対策の知見とサービスの融合により、IoT セキュリティ事業を推進します。

2. 資本参加の内容

(1) ソフトバンク・テクノロジーが保有するサイバートラストの既存株式の 6.34% (1,120 株) をラックが取得しました。

(2) 株式の譲渡実行日は、2017 年 10 月 20 日です。

■株式会社ラックについて

ラックは、1986 年にシステム開発事業で創業、多くの実績を誇る「金融系の基盤システム開発」「マーケティング・オートメーション支援」「ビッグデータ・アナリティクス」を始め、社会の基盤システムの開発を行っています。1995 年にはいち早く情報セキュリティ事業を開始し、現在ではサイバーセキュリティ分野のリーディングカンパニーとして、官公庁・企業・団体等のお客様に業界屈指のセキュリティ技術を駆使した、先端の IT トータルソリューションサービスを提供しています。2015 年、2016 年には日本市場におけるセキュリティサービスの実績、事業戦略が高く評価され、総合力を有する企業として米フロスト & サリバンから年間最優秀賞を受賞しています。

■サイバートラスト株式会社について

2017 年 10 月、旧サイバートラストとミラクル・リナックスが合併し、新生・サイバートラスト株式会社が誕生しました。新生・サイバートラストでは、旧サイバートラストの認証事業とミラクル・リナックスの組込み Linux 事業の組み合わせで、IoT をはじめとする先端分野における新たな価値を生み出す先駆者として、専門性・中立性の高い技術・サービスを提供いたします。

■当リリースに関するお問い合わせ先

サイバートラスト株式会社

広報担当：岸田・椎名・佐々木

TEL：03-6205-9530

メール：press@cybertrust.co.jp

（2017年10月1日から、メールアドレスが変更になりました）

URL：<https://www.cybertrust.co.jp>

※セキュアIoTプラットフォーム®はサイバートラスト社の登録商標です。

※JSOCは、株式会社ラックの登録商標です。

※本プレスリリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、当社または各社、各団体の商標もしくは登録商標です。